

情報スポット

●冬季限定のタンメン
一品香(横浜市保土ヶ谷区)は3日、展開する中華レストラン「横浜一品香」で冬季限定商品「鴨(かも)ねぎ味噌(こうじみそ)たんめん」=イメージ=と「同 辛味噌たんめん」を発売する。

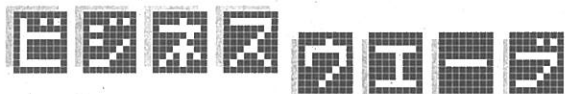


スープには、米こうじを加えた特製の合わせみそを使用。香ばしく焼いた長ネギと自家製のアイガモのチャーシューが、もちもちとした食感の麺と調和するという。価格は各990円。問い合わせは、同社☎045(489)4888。

●友好都市提携30周年記念切手
日本郵便南関東支社(川崎市川崎区)は、相模原市が今年、カナダ最大都市のトロント市と友好都市提携30周年を迎えたことを記念したオリジナルフレーム切手「相模原市・トロント市友好都市提携30周年記念」を、相模原市内の全郵便局で販売している。400シート限定。両都市の四季折々の風景や名所などを題材に作製した。価格は1シート(84円切手5枚)920円。問い合わせは、同支社郵便・物流営業部☎044(280)9180。



●ショウガ風味ミックス菓子
ブルボンがミックス菓子「味ごのみ 香る生姜風味」を来年1月中旬までの期間限定で発売した。米菓や豆菓子などが入ったロングセラー「味ごのみ」のシリーズ品。ショウガの風味と辛味が楽しめる。約18gの小分けパックが5袋入っており、店頭想定価格は270円。問い合わせは、通話無料のお客さま相談センター☎(0120)285605。



■卓上型AI外観検査装置で生産現場のDXに貢献
TOMOMI RESEARCH(トモミ・リサーチ、藤沢市遠藤、佐藤友美代表取締役)は「世界で初めて」という卓上型AI(人工知能)外観検査装置「TR-100」を開発し、中小製造業向けに販売を開始した。



AIを活用した優れた検査能力とコンパクトな卓上型で導入期間が短くコストも低い手軽さが特徴だ。欠陥の種類が多い一方、熟練検査員の目だけに頼っている金属製品表面の検査で作業負担軽減と生産性向上に貢献する装置とあって、主に大規模な検査装置の導入になじまない中小製造業者から支持を集めているという。

佐藤氏は「写真左」は、もともと微細加工技術の技術者で、超精密加工の現場でいかに正確に製品を「見る」という研究を行っていた。新規事業でAI外観検査装置の分野に進出するに当たり、最初はソフトウェアサービスだけを提供する計画だったが、照明やカメラなど現場の状況変化が検査精度に大きな影響を与えるという課題に直面。検査精度を向上するため、自社でのハードウェア開発を決断した。

佐藤氏は「金属表面に最適な照明技術や良品だけの少ない製品データからAI構築を行う技術の確立など、数々の課題に直面したが、それらを解決することを通じて技術的な優位性を築くことができた」と開発過程を振り返る。

通常、AI外観検査装置には、AI、照明、カメラ、ロボットなどさまざまな技術分野が求められ、大規模な装置では技術ごとに別会社担当することも珍しくない。同社はワンストップでの提供により、導入期間短縮やトラブルの少なさを実現できるのが強みという。

今後の目標について「外観検査は、製造工程の最後を担う品質管理工程。ここで得られたデータを蓄積することで、より上流工程の改善にも生かすことが期待できる」と佐藤氏。同社は卓上型AI外観検査装置から、生産現場全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)への貢献を目指している。

株式会社TOMOMI RESEARCH 〒252-0816藤沢市遠藤4489の105 慶應藤沢イノベーションビル217号室 <https://www.tomomi-research.com/>

(情報提供・湘南産業振興財団)

7割が「後継者不在」
県内 帝国データバンク調査
帝国データバンク横浜支店が実施した調査で、回答した県内企業の70・4%が後継者が「いない」、もしくは「未定」としていることが分かった。後継者不在率は調査を開始した2011年以降、最低水準。ただ、関東地区では最も高く、全国平均(61・5%)を大きく上回る結果となった。年代別では、50代や60代の経営者の後継者不在率が悪化。それぞれ前年比1・4ポイント増の81・3%、1・3ポイント増の60・7%だった。新型コロナウイルス禍による経営環境の変化で、事業承継が先送りとなったケースもあるという。

業種別では、建設業が76・5%と最多。サービス業の75・4%、不動産業の71・7%と続いた。

一方、調査対象の8業種中、唯一、前年値を上回ったのが小売業。0・6ポイント増の71・4%だった。同業種には、コロナ禍の影響を大きく受けた飲食店やアパレルが多く含まれており、事業承継が困難に陥った企業が多くなったとみられる。同支店は今後、後継者不在率は改善傾向に向かうと予測。しかし、コロナ感染の再拡大による業績の急変などで、事業承継が間に合わない「息切れ型」の「後継者難倒産」がより増える

可能性があると、「事業承継支援は今後も継続していく必要がある」と担当者指摘している。

調査は、同社データベースなどから抽出した県内の約1万2600社を対象とした。(城所 壮太)

ワクチン管理のシステムを提供
ネオジャパン
グループウェアなどの開発を行うネオジャパン(横浜)

「この取り組みが、ワクチンが正しい次第、市が配送予定日や個数などを連絡する仕組み。在庫や配送の状況を管理・共有することで、事務作業の負担軽減につながる考えだ。」
同社の斎藤晶蔵社長は「この取り組みが、ワクチン

。開発の裏側には、担当者たちのそんな思いがあった。(細合 康介)
「家族がそろわないと食べられない」「量の調節が難しい」
同社が実施した調査で、鍋料理についてこんな悩みを抱える人がいると分かった。核家族化が進むなど、瓶やボトルに入った鍋物調味料の売り上げが減少してきたことも後押しした。

プチッと鍋
プチッと鍋は、さまざまな原料を混ぜ合わせ、だし液の香りやうま味を凝縮した液体調味料。ポーション容器に、1人分ずつ入っているのが特徴だ。水や具材を
プチッと鍋 エバラ食品工業のポーション容器入り液体調味料「寄せ鍋」をはじめ計10種類あり、味によって約20g、6個入りと、約40g、4個入りを用意している。いずれも303円。

「手軽さ」の

プチッと鍋を紹介する坪根さん。商品の認知度向上に力を入れるという
=横浜市西区
「1人前」と「2人前」のプチッと鍋を手にする坪根さん。商品の認知度向上に力を入れるという。商品は、20年度には52億円まで伸ばした。

「手軽さ」の
「1人前」と「2人前」のプチッと鍋を手にする坪根さん。商品の認知度向上に力を入れるという。商品は、20年度には52億円まで伸ばした。

イチゴ 栃木0.28*432 メロン (アールスメロン) 静岡9*21600-7560	カキ 4860-216 加工品 2236-216 開きアジ 2700-648 チリメン 丸干しイワシ 1404-565 開きサバ 2160-292 開きサンマ 1767-475	◇果 4 ミカン リンゴ イチゴ 梅 メロン
◇野菜 2160-1296 イワシ 1404-594 カツオ 4860-194 サバ 2592-110 ブリ・ハマチ 3672-1728 金目タイ 3086-324 アジ 2700-1080 カマス 247 ヤリイカ 1404-540 ▽三陸 3672-1038 タラ 1296-648 サケ 783-626 サンマ 1944-702 スルメイカ 3780-194 ヤリイカ 6480-270 カキ 1728-1296 ホタテ 1620-399 ▽常盤 2700-478 カレイ 2916-540 ヤリイカ 2160-432 ▽関西 2700-1404 ブリ・ハマチ 6048 サワラ アジ イサキ スルメイカ	◇野菜(農水省調べ) 大根 千葉10*540-324 ニンジン 千葉10*1080-648 キャベツ 千葉10*810-648 ホウレン草 群馬0.2*130-86 レタス 茨城10*1620-1080 キュウリ 埼玉5*2700-1512 ナス 高知5*2916-2160 トマト熊本4*3024-2484 ジャガ芋 北海道10*2700-2160 玉ネギ 北海道20*4644-4104	◇鮮 1 マグロ キハダ メバチ インド マカジメ カジ車エビ マダイ キンメ ブリ ハマチ ヒラメ

天才だけでは、救えない。